

各部（局）の平成30年度当初予算概要

・政策財務部・・・・・・・・P1	・ボートレース事業部・・・・ P12
・危機管理部・・・・・・・・P2	・水道局・・・・・・・・・・P13
・総務部・・・・・・・・・・P3	・下水道局・・・・・・・・・・P14
・市民部・・・・・・・・・・P4	・消防本部・・・・・・・・・・P15
・スポーツ文化振興部・・P5	・会計管理室・・・・・・・・P16
・環境部・・・・・・・・・・P6	・三重短期大学・・・・・・・・P17
・健康福祉部・・・・・・・・P7	・議会事務局・・・・・・・・P18
・商工観光部・・・・・・・・P8	・教育委員会事務局・・・・P19
・農林水産部・・・・・・・・P9	・選挙管理委員会事務局・・P20
・都市計画部・・・・・・・・P10	・監査事務局・・・・・・・・P21
・建設部・・・・・・・・・・P11	・農業委員会事務局・・・・P22

※各部（局）の創意工夫のもと、予算や業務の概要を分かりやすくお伝えするよう作成しているため、記載内容は統一しておりません。
※予算総額欄記載数値は一般会計と特別会計間の繰入・繰出を加味していません。

政策財務部 平成30年度当初予算の概要

予算総額 14,023,163千円
前年度比 725,217千円

課 名	事業内容	平成30年度当初予算額
秘書課	市長、副市長の業務日程の連絡調整・随行等	7,242 千円
政策課	市政の総合企画・総合調整、総合計画基本計画の進行管理、ユニバーサルデザインのまちづくりの推進等	10,497 千円
東京事務所	国等の行政機関、関係団体等との連絡調整、首都圏における情報発信事業等	10,353 千円
広報課	市政の情報発信、シティプロモーション等	117,337 千円
財政課	予算編成及び予算執行の指導統制、ふるさと津かがやき寄附関係業務等	143,104 千円
	公債費、予備費	11,011,500 千円
市民税課・資産税課・収税課・特別滞納整理推進室	個人・法人市民税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税、固定資産税及び都市計画税等の賦課、市税の収納、整理、督促及び滞納整理、公租公課における困難債権の滞納処分等の徴収業務等	1,300,504 千円
財産管理課	市有財産の総括管理並びに有効活用に関わる企画及び総合調整等	1,399,650 千円
検査課	市発注の建設工事の検査の実施、設計積算システムの管理及び運用等	22,474 千円
芸濃総合支所地域振興課	棕本財産区関係業務(棕本財産区特別会計)	502 千円
合 計		14,023,163 千円

本庁舎設備等の大規模改修と庁舎等の整備・維持管理 (財産管理課・各総合支所)

本庁舎における基幹設備等の大規模改修や庁舎等の的確な維持管理を行うとともに、市有財産の有効活用を図ります。

○本庁舎設備等大規模改修事業	127,230千円
○旧美杉庁舎等跡地イベント広場整備事業	81,994千円
○公共建築物建築設備等定期検査業務委託	151,500千円
○津北工事事務所解体整備事業	2,480千円
○旧津南工事事務所解体整備事業	1,333千円
○公用車更新事業	9,840千円



本庁舎設備等の大規模改修

全国への津市の魅力発信 (広報課・東京事務所)

「三重テラス」におけるつデいの開催をはじめ、まつりやイベント、多様な情報発信ツールを活用し、津市の魅力を全国に情報発信します。

○情報発信事業(つデい開催)	2,148千円
○東京シティプロモーション事業	330千円
○ホームページ情報発信事業	5,444千円
○行政情報番組制作放送事業	8,360千円
○情報発信番組制作放送事業	9,805千円
○国宝のあるまち一身田寺内町 シティプロモーション事業	1,088千円



つデいの開催
(「三重テラス」(東京))



国宝指定された高田本山専修寺
の「如来堂」と「御影堂」

【防災対策事業】(436, 135千円)

終わりのない防災対策の強化を目指し、防災施策を推進します。

■(仮称)津南防災コミュニティセンター整備(330, 610千円)

・平時はコミュニティセンターとして、有事の際は指定避難所及び広域避難の拠点施設となる防災コミュニティセンターの整備工事を平成31年3月完成に向けて行います。

■地域防災力強化推進補助金(18, 000千円)

・自治会及び自主防災会を対象に、資機材整備(ハード面)及び避難計画等(ソフト面)に要する費用に対して引き続き補助金を交付します。

■ハザードマップ等作成(11, 350千円)

・土砂災害ハザードマップ作成

土砂災害警戒区域等に指定予定の久居地域(一部)、美里地域及び白山地域(一部)の土砂災害ハザードマップ作成を行い、対象地区に配布します。

・洪水ハザードマップ作成

志登茂川・安濃川・相川流域における洪水ハザードマップ作成を行い、対象地区に配布します。また、雲出川(国管理)流域の浸水想定区域の見直しに伴うハザードマップのデータ作成を行います。

■災害対策用備蓄品整備(追加・更新)事業(13, 702千円)

・大規模災害に備えて、既存備蓄品の更新を行うとともに、想定避難者の見直しに伴い必要となる備蓄品の追加整備を行います。

- 耐震シェルター等設置事業
- 家具等転倒防止対策事業
- 津市総合防災訓練 他

【地域防災情報通信システム管理運営事業】

(97, 232千円)

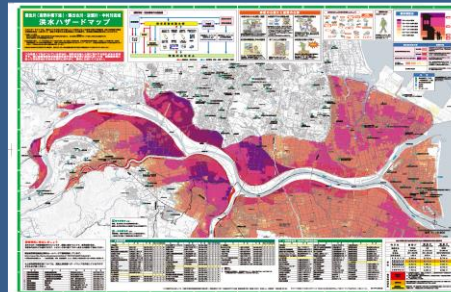
災害時において、緊急情報等を確実に伝達するための同報系及び電話等の通信手段が断たれた場合に拠点間での通信体制を確保するための移動系防災行政無線を適正に管理します。

全国瞬時警報システム(Jアラート)の新型受信機への移行を行います。

- 同報系防災行政無線管理運営
- 移動系防災行政無線管理運営

【危機管理事業】(673千円)

国民保護対策・危機事象・新型インフルエンザ等対策に対処するための体制整備等を行います。



洪水ハザードマップ
(※写真は平成29年度配付の
雲出川(国管理)ハザードマップ)



主要な事業

事業総額(人件費除く)

1,683,739千円

行政経営計画の着実な推進

市民の幸せな暮らしの実現を図るため、経営資源を効果的に活用して、津市行政経営計画に基づく各種施策の着実な推進に取り組めます。



- 行政経営計画に基づく取組推進のための職員意識向上に向けた各種セミナーの開催等 1,295千円

基幹統計調査の実施

- 住宅・土地統計調査 10,787千円
我が国の住宅とそこに居住する世帯の居住状況、世帯が保有する土地等の実態を把握し、その現状と推移を明らかにする調査を実施します。
- 工業統計調査 1,137千円
我が国における工業の実態を明らかにするため、製造事業所の生産活動等について調査を実施します。
- 漁業センサス 697千円
我が国における漁業の実態を明らかにするため、水産事業所の生産活動等について調査を実施します。

更なる進化と高みを目指す職員研修の推進

より良いサービスをより多く市民に届けるために、市民の期待や要望に応え、その実現につなげる意識と能力を備えた職員の育成に取り組めます。

- 階層別、実務及び職務実践研修 2,840千円
- 派遣研修 16,490千円 など



情報基盤の整備

現在運用している基幹情報システムの契約期間が2020年度末をもって満了となるため、次期基幹情報システムの更新に向けたシステムの見直しを進めるとともに、運用経費の削減に取り組めます。

- 基幹情報システム更新に係るシステム最適化支援業務委託 18,418千円

市民部 平成30年度当初予算の概要

予算総額

2,115,457千円

前年度比

△246,122千円

即答・即応し実現する市役所づくり 595,644千円

市民のまちづくりに係る思いや要望を、迅速かつ着実に施策へ反映できるよう、対話と連携を進めるとともに自治会や市民活動団体への支援を通じ、課題解決に向けて取り組みます。

自治会活動の推進 256,987千円

- 自治会活動等に対する支援
- 地域活動の拠点となる自治会集会所の建築等に対する支援
- 地域コミュニティ内の広報を促進するための自治会掲示板設置に対する支援

市民活動の推進 105,874千円

- 市民活動センターの管理運営による市民活動団体等への支援
- 公益的な活動に自主的に取り組む自治会や市民活動団体等への支援

積極的対話の推進 8,718千円

- 対話と連携のまちづくりを進めるための地域懇談会の開催
- 市民の意見・要望等管理システムの運用
- 市政アンケート、各種相談の実施

地域に寄り添った総合支所づくり 194,798千円

- 地域インフラ維持・補修事業の実施
- 地域における話題や情報の共有、地域の魅力発信

出張所の管理運営等 29,267千円

- 一身田出張所の移転、出張所の管理運営経費



集会所建築等補助金活用事例

犯罪のない安全・安心なまちづくり 83,738千円

自治会の防犯灯設置費への補助をはじめ、犯罪のない安全・安心なまちづくりを推進します。

自治会の防犯灯設置費への補助

- 自治会防犯灯約2,500基分の補助を行い、LED防犯灯への取替・新設を支援

集落間防犯灯の設置

防犯カメラによる防犯対策の検討

防犯協会、暴力追放津市民会議と連携した防犯活動、暴力追放運動の推進

消費生活における相談と啓発



地域の防犯力を高める防犯灯

人権施策の推進 183,652千円

人権の啓発、平和事業の推進 11,269千円

男女共同参画の推進 4,869千円

隣保館運営事業、地域調整事業の推進 167,514千円



津市人権講演会

会館等の管理運営

167,356千円

市民活動の拠点となるコミュニティ施設の管理運営

- 新たな新町会館整備事業
- 会館、市民センター維持管理事業



豊が丘おそろ会館

個性を輝かせる地域振興

118,303千円

地域かがやきプログラム事業の実施

地域住民が考える地域のあり方を踏まえ、各地域の特性や資源を活かした個性が輝く地域づくりを行います。



伝統文化のふれあい事業（宮踊り）

国際・国内交流の推進

17,733千円

姉妹友好都市・国内都市間交流事業の実施

- 鎮江市（中国）江蘇大学友好交流訪日団受入事業
- 上富良野町（国内友好都市）との交流事業

多文化共生の推進

- 外国人住民向け生活相談の実施



上富良野町との交流事業

交通安全対策の推進

42,246千円

交通安全意識の高揚を図るための交通安全教室の開催

駅周辺などの良好な交通安全環境を確保するための放置自転車対策の実施



小学校での交通安全教室

斎場・火葬場の管理運営

273,855千円

斎場業務管理運営事業の実施

津市斎場「いつくしみの杜」などにおいて、より良いサービスの提供と適正な管理運営を行います。



津市斎場「いつくしみの杜」

スポーツ文化振興部 平成30年度当初予算の概要

予算総額	2,421,566千円
前年度比	△4,895,982千円

○スポーツ振興事業（231,270千円）

スポーツ団体等の活性化、スポーツ競技力の向上への取組や新たなコースでの津シティマラソン及び各種スポーツ大会等の開催などによりスポーツ・レクリエーションの普及・振興を図るとともに第76回国民体育大会（三重とこわか国体）・第21回全国障害者スポーツ大会（三重とこわか大会）に、平成30年度全国高等学校総合体育大会の開催事業及びの開催を見据えた準備事業を行います。

【主な事業】	
・スポーツ団体等活性化事業	31,986千円
・スポーツ競技力向上事業	25,423千円
・スポーツ大会等開催事業	24,025千円
・全国高等学校総合体育大会開催事業	67,051千円
・国民体育大会等準備事業	20,968千円



○運動施設管理運営・整備事業（839,470千円）

市内各運動施設について、市民に身近なスポーツ活動の場として適正な管理運営と整備を行うとともに、安全・快適に使用できるよう、老朽化した施設の計画的な修繕を図ります。

【主な事業】	
・運動施設管理運営事業	231,651千円
・旧津市体育館解体事業	252,904千円
・旧津市民プール跡地テニスコート整備事業	306,015千円
・三重武道館弓道遠的場駐車場整備事業	25,710千円
・運動施設修繕料	20,000千円

○産業・スポーツセンター事業（184,202千円）

指定管理者による津市産業・スポーツセンターの効果的・効率的な管理運営の推進を図ります。
また、指定管理者と連携し、施設のPRを行うとともに各種スポーツ大会、イベント及び産業展示等の開催に向け、誘致活動を進めます。

【主な事業】	
・産業・スポーツセンター維持管理事業	184,024千円
・産業・スポーツセンター誘致・PR事業	178千円



○文化振興事業（28,855千円）

市民が気軽に文化・芸術に触れたり発表したりする場の提供、歴史的資源の活用や、積極的な情報発信などにより文化振興を図ります。

【主な事業】	
・津市美術展覧会	4,336千円
・市民文化祭	2,087千円
・文化創造事業	1,340千円
・市民新能（国宝のあるまち一身田寺内町シティプロモーション事業）	1,632千円
・霧山新能	2,700千円
・郷土芸能ふれあいフェスティバル	1,043千円
・文化振興基金事業	5,218千円



○ホール整備事業（1,028,443千円）

（仮称）久居ホールについては、2020年6月の供用開始を目指し、事業を推進します。また、既存ホールについては、長寿命化等に向けた取組を行います。



【主な事業】	
・（仮称）久居ホール建設工事	879,532千円
・白山総合文化センターしらさぎホール等改修工事	109,048千円
・サンヒルズ安濃ハーモニーホール設計業務委託料	7,969千円

○文化ホール管理運営事業（109,326千円）

市民の文化芸術活動の発表の場や文化芸術の鑑賞の場等として、津リージョンプラザの適切な維持・管理を行います。

【主な事業】	
・津リージョンプラザ管理運営事業	109,326千円

環境部 平成30年度当初予算の概要

予算総額

6,108,526千円

前年度比

△553,800千円

新たな「津市環境基本計画」をスタート（計画期間2018(H30)～2027）
「豊かな自然とともに歩み、より暮らしやすい環境を創造するまち 津」をめざし取り組みます。

ごみの発生抑制・適正処理

●ごみ減量対策 164,809千円

- ・3Rの推進
- ・再生資源の利用拡大
- ・不法投棄防止対策
- ・ごみ減量等地域出前講座
- ・くるりんフード、くるりんペーパー事業
- ・環境学習センターの運営
- ・エコ・ステーションの推進



香良洲エコ・ステーション



環境学習センター



地域出前講座

●家庭ごみの収集 1,838,790千円

- ・要介護世帯等への大型家具等のごみ出し支援
- ・一般家庭ごみの収集運搬業務
- ・ごみ一時集積所設置等の推進



人と自然のつながり、環境活動の促進

●環境総務事務事業 8,056千円

- ・環境関係団体との連携
- ・つ・環境フェスタの開催
- ・山と川と海をつなぐネットワークづくり



つ・環境フェスタ



地引網体験

●環境保全 17,909千円

- ・環境学習行事の実施
- ・空き地、空き家に係る相談受付業務
- ・環境調査の実施
- ・公害防止対策の推進

持続可能なエネルギー社会に向けて

●新エネルギーの利用促進 16,343千円

- ・エネファーム設置への補助開始
- ・太陽光発電システム等の設置促進
- ・新エネルギー学習会の実施



エネファーム

●ごみ処理施設及びし尿処理施設の管理運営 2,784,232千円

リサイクルセンター、西部クリーンセンター、クリーンセンターおおたか、一般廃棄物最終処分場、安芸・津衛生センター、クリーンセンターくもす等の維持管理・運営

●白銀環境清掃センター跡地等整備 64,118千円

白銀環境清掃センター閉鎖に伴う施設解体と、早期安定化対策を引き続き行います。

命を守ります

○健康づくりの推進 (19億3,976万7千円)

- ・予防衛生事業(予防接種委託料など)
- ・母子保健事業(妊婦・乳児健康診査委託料など)
- ・健康診査事業(健康診査・がん検診等委託料など)
- ・健康づくり事業(健康教育・健康相談など)

【主な新規・継続事業】

- ・産後ケア事業 ・がん検診の推進
- ・健康づくり計画の推進 ・妊娠期からの切れ目のない支援



○地域医療の推進 (3億9,071万1千円)

- ・救急医療事業
(一次・二次救急医療体制事業委託料、相談ダイヤル事業委託料など)
- ・応急診療所管理運営事業
- ・白山・美杉地域等に係る地域医療推進事業



心をつなぎます

○高齢者福祉の充実 (8億1,000万3千円)

- ・高齢福祉推進事業(緊急通報装置事業委託料など)
- ・地域ケア推進事業(老人福祉センター運営委託料など)
- ・老人ホーム措置事業(老人ホーム措置費など)

【主な新規・継続事業】

- ・高齢者外出支援事業

○介護保険事業の充実 (273億8,233万8千円)

- ・介護保険給付事業

【主な新規・継続事業】

- ・一般介護予防事業 ・認知症総合支援事業
- ・地域包括支援センター運営事業
- ・介護予防・生活支援サービス事業
- ・在宅医療・介護連携推進事業



○障がい者(児)福祉の充実 (66億3,309万1千円)

- ・障害者福祉事業
(特別障害者手当、障害児通所支援事業費など)
- ・障害者総合支援法関係事業
(介護給付費、訓練等給付費、補装具費、日中一時支援事業費、自立支援医療費、日常生活用具給付費など)

○低所得者福祉の充実 (52億5,514万3千円)

- ・生活保護費支給事業
- ・生活困窮者自立支援法関係事業

くらしを創ります

○子育て・子育て支援の推進 (113億7,424万9千円)

- ・保育所、認定こども園施設整備事業
- ・子どものための教育・保育給付事業(保育所等運営負担金など)
- ・子ども・子育て支援事業(子ども・子育て会議の運営など)
- ・児童母子福祉事業 ・児童手当等給付事業
- ・子育て支援対策事業(子育て支援施設の運営など)
- ・児童館運営事業

【主な新規・継続事業】

- ・認定こども園施設等の整備
- ・子ども・子育て支援事業の推進
- ・児童発達支援センター「つうぽっぽ」の管理運営
- ・げいのうわんぱく一の管理運営
- ・一人親家庭への各種支援



○公的医療保険の運営及び福祉医療費の助成 (356億7,920万9千円)

- ・国民健康保険事業特別会計
- ・後期高齢者医療事業特別会計
- ・各種福祉医療費の助成

【主な新規・継続事業】

- ・精神障害者保健福祉手帳2級所持者の通院医療費助成(1/2)
- ・未就学児の子ども医療費窓口無料化
- ・健(検)診、保健指導事業の推進



○商業振興事業 480,808千円

商業の振興と地域経済の活性化を図るため、以下の事業に取り組みます。

- ・商店街にぎわい創出事業
- ・商店街魅力発信事業
- ・商業活性化事業
- ・商店街等活性化推進事業
- ・地場産業振興事業
- ・国宝のあるまち一身田寺内町
シティプロモーション事業
- ・UIターン促進事業

※駐車場事業会計への貸付金
(久居駅東口駐車場)



地域ブランド
「一身田印」
ロゴマーク



スイーツフェスタの様子



大学生による1日限定
カフェの様子

商工費 1,670,524千円

○ビジネスサポート事業 81,617千円

平成29年4月に開設した津市ビジネスサポートセンターでは、企業誘致、企業支援及び創業支援をワンストップで継ぎ目なく総合的にサポートします。

- ・企業誘致活動
- ・販路拡大支援
- ・人材育成支援
- ・創業支援



販路拡大支援

○企業立地奨励金事業 310,689千円

- ・企業立地奨励金交付



中勢北部サイエンスシティ

○観光振興事業 110,755千円

本市が有する多彩な資源の活用と新たな魅力の創出を図りながら、時代に即したタイムリーな情報発信、ひと・もの両面からのおもてなし環境の充実、関係団体との広域的な連携強化など、交流人口の拡大に向けた取組を通じ、さらなる地域活力の創造、地域経済の活性化に取り組みます。

- ・津花火大会
- ・津まつり



津花火大会



津まつり(大パレード)

○観光施設維持管理事業 211,920千円

- ・各観光施設維持管理
- ・榊原自然の森温泉保養館維持管理
- ・錫杖湖水荘維持管理
- ・レークサイド君ヶ野維持管理
- ・道の駅美杉維持管理



労働費 57,977千円

- ・労働者対策事業
- ・勤労者福祉センター管理運営事業
- ・勤労青少年対策事業

駐車場事業会計 678,590千円

収益的支出 193,244千円
市営駐車場の管理・運営
資本的支出 485,346千円
久居駅東口駐車場購入等

農林水産部 平成30年度当初予算の概要

予算総額

2,025,575千円

前年度比

△467,758千円

農業の振興(1,460,065千円)

●農業経営の強化

農業経営基盤の強化や経営の安定化を促進するとともに担い手・後継者の育成、地産地消を推進

- ・新規農業ビジネスチャレンジの支援 2,150千円
- ・機構集積協力金 10,700千円
- ・集落営農の促進 18,900千円
- ・農業次世代人材投資 21,750千円
- ・経営体の育成支援 3,000千円
- ・経営所得安定対策の推進 105,845千円
- ・農林業就業促進対策 810千円
- ・認定農業者の経営改善支援 5,081千円
- ・農林水産物の利用促進 1,872千円



●獣害対策の推進

地域と連携した獣害対策の推進

- ・個体数の調整等の有害鳥獣対策 111,302千円
- (すべての農地を獣害から守る取組の推進 22,200千円)
- (地域に寄り添った獣害対策の推進 5,443千円)



林業の振興(244,676千円)

●林業経営の強化

森林資源の利用拡大と安定供給体制の確立による持続可能な林業経営の促進

- ・強い森林づくりの促進 39,996千円
- ・みえ森と緑の県民税市町交付金事業 46,140千円
- ・森林経営計画作成及び境界明確化への支援 32,240千円



●森林環境と生産基盤の整備

森林の持つ公益的機能の発揮と林業生産基盤の整備を推進

- ・環境林の整備 3,202千円
- ・森林病虫害の防除 1,192千円
- ・林道の整備と維持管理 70,126千円



●農地の保全と活用

農地の保全対策を推進するとともに農地の流動化、耕作放棄地の活用を促進

- ・多面的機能への支払 180,141千円
- ・環境保全型農業への直接支払 6,389千円
- ・中山間地域等への直接支払 36,299千円
- ・農用地流動化の促進 8,500千円
- ・要活用農地の復元 200千円



●農業基盤整備の推進

農業用施設の整備と適正な維持管理による長寿命化を推進するとともにため池の耐震化を促進

- ・土地改良事業の推進 259,902千円
- ・農業用施設維持管理の促進 34,935千円



●畜産業の振興

安定的な畜産業の振興

- ・松阪食肉公社への支援等 6,266千円
- ・特産松阪牛肥育農家への支援 1,575千円

水産業の振興(320,834千円)

●漁業経営の強化

水産物の消費拡大を促進するとともに稚貝等の種苗放流により水産資源の確保を行うなど獲る漁業から、つくり、育て、獲る漁業を推進

- ・水産物消費拡大への支援 500千円
- ・稚貝等種苗放流への支援 6,400千円



●漁業基盤整備の推進

長期的な視野で漁港等の基盤整備を推進

- ・漁港施設の維持管理の推進 21,069千円
- ・漁港施設の整備促進 260,973千円



都市計画部 平成30年度当初予算の概要

予算総額 2,767,674千円
前年度比 436,052千円

【一般会計】 1,345,457千円(一般職給除く)

●名松線利活用関係事業 5,228千円

- ・名松線で行く親子夏休み環境学習プランと自然満喫プランによる美杉地域の魅力発見
- ・伊勢奥津駅から新観光名所ミツマタ群生地ほか名所旧跡への無料臨時バス運行による交流人口の拡大
- ・JR東海との事業連携による啓発活動の実施と乗車促進



●市街地再開発事業 450,015千円



津駅栄町線及び羽所町第10号線道路改良事業により、アスト津の東側と北側道路の歩車道や区画線を整備し、東側道路の電線を地中化することで、交通利便性や安全性、快適性の向上を図り、県都の玄関口にふさわしい良好な都市空間を形成

●耐震化促進事業 155,134千円

昭和56年以前に建築された木造住宅及び避難路沿道建築物の地震に対する安全性を向上し、地震に強いまちづくりを促進



●その他の事業

交通政策関係事業	268,367千円	津なぎさまち管理運営事業	59,582千円
都市計画関係事業	13,993千円	景観形成関係事業	3,265千円
建築指導関係事業	4,365千円	空家等対策関係事業	6,512千円
狭あい道路整備事業	18,120千円	緑化推進事業	7,798千円 等

【土地区画整理事業特別会計】 1,001,885千円

●津駅前北部土地区画整理事業 745,331千円

区画道路と公園を整備し、良好な都市機能と健全な市街地を造成

- ・道路築造
- ・公園整備
- ・雨水管理設工事
- ・物件移転補償



●その他の事業

土地区画整理推進事業 119千円
公債費 186,512千円



建設部 平成30年度当初予算の概要

予算総額

7,003,326千円

前年度比

△280,655千円

市民生活の向上のために必要な整備を行います！

道路新設改良事業：2,252,867千円

- ・久居駅周辺地区都市再生整備事業
- ・上浜町大谷町第1号線外1路線道路改良事業（大谷踏切の拡幅）など



【久居駅東口の整備イメージ図】



【拡幅を行う大谷踏切】

都市公園整備事業及び各公園施設整備事業：286,987千円

- ・香良洲高台防災公園整備事業
- ・津球場公園再整備事業
- ・公園施設長寿命化対策支援事業 など



市営住宅の計画的な改修と適切な維持管理を行います！

住宅管理事業：179,887千円

- ・施設修繕、点検業務委託 など

住宅施設改修事業：80,084千円

- ・市営住宅外壁及び手摺改修工事 など



地域特性に応じた雨水排水対策を本格化します！

河川管理事業：13,427千円

- ・市内各所浸水対策測量調査設計業務委託
- ・農業用ため池洪水調整池転用利用検討業務委託 など



沿岸部での地籍調査を加速します！

地籍調査事業：224,346千円

- ・地籍調査業務委託
(香良洲地区約0.3km²、雲出地区約1.6km²) など



道路・河川・公園等の適切な維持管理を行います！

道路維持事業：1,514,923千円、橋りょう維持事業：321,069千円

- ・津興橋大規模更新事業（津興橋の架け替え）
- ・施設修繕（側溝修繕、道路陥没等）
- ・施設等維持管理業務委託（路面復旧、路肩の草刈、水路清掃等）
- ・道路維持工事（側溝、舗装修繕工事）

交通安全施設等整備事業及び維持事業：83,571千円

- ・施設修繕（道路反射鏡、照明灯修繕等）
- ・区画線設置委託・道路反射鏡等設置委託
- ・施設維持補修工事（幹線道路区画線更新）

河川維持事業：107,101千円

- ・施設修繕（護岸修繕等）
- ・施設等維持管理業務委託（しゅんせつ）

公園維持事業：230,709千円

- ・施設修繕（遊具、トイレ、照明等修繕）
- ・施設等維持管理業務委託（樹木剪定、草刈等）



【架け替えを行う津興橋】

●業務の予定量(2条)

・年間開催日数	192日
・年間舟券発売金	31,088,400千円
・1日平均舟券発売金	161,918千円
・年間場間場外受託発売金	12,565,900千円

●収益的収入及び支出(3条予算)

自場開催レースに係る舟券発売金などの収入と自場開催レースの舟券発売に要する諸費用などの支出

収入 モーターボート競走事業収益	33,402,814千円
支出 モーターボート競走事業費用	32,489,185千円

●資本的収入及び支出(4条予算)

施設・設備等の更新・改修などに係る費用及び財源

収入 資本的収入	5,192千円
支出 資本的支出	443,015千円

★顧客満足度の向上

多種多様なイベントの開催(6,924千円)

様々な年齢・性別の方を対象としたイベントやキャラクターショーの開催により、話題性を高め、ボートレースへの親しみを深めてもらいます。

キャッシュレスシステムの導入(64,886千円)

ICカードへの入金により、キャッシュレスで舟券の購入・払戻が可能となり、よりスピーディーに舟券を購入することができ、ファンの利便性向上を目指します。

有料席の更なる充実

有料席のB指定席の料金を500円に、プレミアム指定席「たたみボックス」の料金を4,000円に値下げします。また、昨年2月から設置しましたプレミアム指定席に、新たに団体用の個室を設置し、ファンのニーズに幅広く対応します。

LINE@の運用開始(1,048千円)

LINE@を運用し、レース情報やイベント情報をプッシュ配信やタイムライン投稿を活用して、より多くのボートレースファンに情報発信を展開します。

★売上の向上

魅力的なレースの開催

6月にGⅢ「イースタンヤング」、8月にGⅢ「津オールレディース」、11月にはGⅢ「三交マキシークップ」、1月にGⅢ「津マスタートーズリーグ」、2月にGⅠ「開設66周年記念つつじ賞王座決定戦」と、魅力的なレースを1年を通じて開催します。

スマホ予想アプリの制作(5,940千円)

スマートフォン予想アプリを制作し、更なる操作性、利便性の向上を図り、「いつ」でも「どこ」でもレース予想を可能にし、更なる電話投票の売上向上を目指します。

★経営基盤の強化

外向発売所、場外発売場における収益の確保

外向発売所「津インクル」で最大8場発売を開始するとともに、場外発売場「ボートレースチケットショップ名張、養老」により、新たなファンの獲得を図り、一層の収益の確保を目指します。



売上目標21百万円/日 売上目標7百万円/日 売上目標6百万円/日

場外発売場での委託発売の促進

売上比率の高まっている場外発売場での委託発売について、集客力のある場外発売場でイベント等を積極的に実施することなどにより、「ボートレース津」の舟券の購買意欲を高め、一層の売上拡大を図ります。

施設改修に向けた資金の確保

老朽化に伴う施設・設備の改修に向けて、対応に必要な資金を計画的に確保することにより、一般会計への貢献を継続的に実現するための経営体力の強化を図ります。

水道局 平成30年度当初予算の概要

予算総額(支出)

11,417,212千円

前年度比

△1,239,326千円

平成30年度水道事業 当初予算

～安心・安全で安定した水道水の供給～

業務の予定量

★ 給水戸数 134,000戸 (前年度比 1,100戸増)
★ 年間総配水量 3,975万3千^m (前年度比 46万3千^m減)

収益的収支(3条予算)

収入 7,548,810千円
支出 7,721,232千円

主な
内容

【収入】 水道料金、長期前受金戻入、受託工事収益 など
【支出】 各施設、配水管などの施設維持管理費、県営水道からの受水費など

支出が収入を約172,000千円上回っており、さらに収入の中には長期前受金戻入(補助金等により取得した償却資産の減価償却費見合い分)が約781,000千円含まれています。これは現金を伴わない収入であり、経営状況は引き続き厳しい状態にあります。

・年間総配水量については、給水人口の減少や節水機器の普及等により、一世帯あたりの使用量の減が見込まれます。しかしながら、給水戸数は年々増加しており、平成29年度比で約1,100戸の増を見込んでいます。これらのことから、給水収益(水道事業収益の約80%)については、平成29年度比で約500万円の収入増を見込んでいます。

資本的収支(4条予算)

収入 1,690,564千円
支出 3,672,082千円

主な
内容

● 老朽管更新 916,241千円
(白山町川口地内配水管布設工事など18件)
● 管網整備 [効率的な配水系統の確立] 310,159千円
(河芸町浜田ほか2町地内配水管布設工事など4件)
● 浄水施設整備 251,031千円
(高茶屋浄水場非常用発電設備更新工事など4件)
● 災害対策 [基幹管路、配水施設更新等] 760,799千円

諸施設の整備、拡充など
建設改良事業に係る予算

・財源は、国庫補助金、企業債、一般会計出資金、減価償却等で蓄積した内部留保資金等を活用します。

・企業債については、世代間の公平な負担を考慮しつつ、将来の償還金負担を軽減するため、できる限り借入の抑制に努めますが、老朽施設の更新などには、企業債を有効に活用します。

今後の投資事業

● 基幹管路の布設工事については、平成25年度から国庫補助事業により、計画的に取り組んでいます。

優先的に整備する耐震化路線

- ① 病院などの重要施設や応急給水拠点への供給ルート
- ② 基幹管路の導水管・送水管・配水本管など主要管路
- ③ 被害発生率の高い老朽管路

● 基幹管路布設工事

片田井戸町、明神町など

● 緊急遮断弁設置工事

白山垣内配水池、安濃町安濃配水池

● 配水池更新工事

白山三ヶ野配水池

平成30年度工業用水道事業 当初予算

業務の予定量

★ 給水戸数 1戸 (前年度比 増減なし)
★ 年間総配水量 36万^m (前年度比 増減なし)

収益的収支(3条予算)

収入 24,176千円
支出 23,898千円

資本的収支(4条予算)

予算計上なし

安定給水のため施設の維持管理に努めます。

下水道局 平成30年度当初予算の概要

予算総額(支出) 25,533,373千円

前年度比 147,928千円

下水道事業 17,198,857千円(支出)

平成30年4月1日より志登茂川浄化センターが供用開始となります。処理区域内の下水道整備をさらに進めていくとともに、下水道接続地域においては管渠等の維持管理に努めていきます。
さらに下水道施設は耐震化が遅れており、老朽化も進んでいることから計画的な耐震化及び施設の更新を進めていきます。

●収益的収支(3条予算)

下水道施設の維持管理に係る費用とその費用を補うための収入

収入 11,796,101千円 下水道使用料、雨水処理負担金等
支出 9,182,299千円 終末処理場、下水道管渠等の維持管理費用等

●資本的収支(4条予算)

下水道施設の建設に係る費用とその財源

収入 4,419,215千円 国庫支出金、県支出金、企業債等
支出 8,016,558千円 ポンプ場、下水道管渠等の建設費用

○下水道の整備 1,513,766千円

処理区名	整備予定面積
志登茂川処理区	40.8ha
雲出川左岸処理区	9.3ha
松阪処理区	2.5ha
棕本処理区	2.3ha



志登茂川浄化センター(平成30年度供用開始)

○雨水排水施設の整備 753,900千円

大雨時の都市部の雨水排水対策としてポンプ場及び雨水管渠の整備と維持管理を実施していきます。



天神ポンプ場築造工事の様子

○下水道施設の耐震化 106,000千円



極楽橋ポンプ場

共同汚水処理施設事業 107,153千円

公共下水道の計画変更に伴い、下水道計画区域外となった団地の共同汚水処理施設のうち、市が帰属を受けたものについて適正な維持管理を行います。

○団地の処理施設の維持管理 81,649千円

予算の財源 共同汚水処理施設事業使用料 70,204千円等

【平成30年度に市へ帰属される団地】

①豊が丘団地 ②善応寺団地



豊が丘団地汚水処理場

善応寺団地汚水処理場

市営浄化槽事業 403,404千円

下水道計画区域外及び農業集落排水等の集合処理区域外において浄化槽の設置と適正な維持管理を行います。

○浄化槽の維持管理 265,956千円

予算の財源 市営浄化槽使用料 66,891千円等

○浄化槽の設置整備 77,478千円

予算の財源 国庫支出金 20,215千円
市債 40,200千円等

農業集落排水事業 551,984千円

農業振興地域内の農業集落において、終末処理場等の適正な維持管理を行います。

○農業集落排水処理施設の維持管理 229,314千円

予算の財源 農業集落排水処理施設使用料 128,208千円等

一般会計 444,732千円 ※繰出金を除く

○浄化槽の設置推進

(浄化槽設置整備事業補助金) 29,424千円

○団地の共同汚水処理施設の適切な管理を推進

(共同汚水処理施設修繕工事補助金) 14,065千円

○排水機場の適正な管理

230,369千円

消防本部 平成30年度当初予算の概要

予算総額

4,250,148千円

前年度比

326,001千円

◇消防団員費用弁償改定事業 107,712千円

津市消防団条例の一部を改正し、平成30年4月から災害出動等に伴う費用弁償(単価)の額を改定します。
これまでの消防団員への費用弁償金額は、各種災害出動において、危険を伴う活動又は各種災害対応における実活動を行った場合とそうでない場合との費用弁償金額が一律であること及び三重県内27市町の平均額を下回っていることが課題になっていました。
このことから、消防団員の活動内容や三重県内の平均額を加味し、下記のとおり費用弁償金額を改定等します。

- 災害出動(危険を伴う活動を行った場合) 現行3,600円→改正後7,200円
- 警戒出動(危険を伴わない活動を行った場合) 現行(火災)3,600円→改正後(火災)3,600円
現行(風水害)3,500円→改正後(風水害)3,600円
- 演習・訓練等 現行3,300円→改正後3,600円
- 会議 現行3,300円→改正後1,800円
- その他(点検等) 現行1,700円→改正後1,800円



消防団夏期訓練時の様子

◇北消防署整備事業 71,360千円

2018年度(平成30年度)～2020年度の3年間で、老朽化した北消防署を、災害時における消防施設の機能強化のため、旧三重武道館跡地に新築整備します。
○実施設計、造成・外構設計等



現在の北消防署

◇白山方面団詰所移転整備事業 1,707千円

2018年度(平成30年度)～2019年度の2年間で、老朽化した白山方面団第4分団詰所を、既存施設である白山郷土資料館に移転整備(公共施設の利活用)し、地域の防災力の要である消防団詰所として整備します。
○解体・改修実施設計等



現在の白山郷土資料館

○主な事業概要

◇救急救助事業 35,125千円

- 救急救命士養成研修
- 救急・救助活動に必要な資機材の購入及び維持管理

◇火災活動事業 19,599千円

- 火災活動に必要な資機材の購入及び維持管理
- 緊急消防援助隊応受援対応

◇団運営事業 294,259千円

- 消防団員の報酬、費用弁償
- 消防団員の被服、資機材の購入

◇消防施設維持管理事業 499,897千円

- 北消防署整備に係る実施設計、造成・外構設計等
- 南分署整備 建築工事等
- 消防庁舎等の維持管理

◇消防団施設維持管理事業 11,708千円

- 安濃及び一志方面団詰所・車庫の再編に係る草生幼稚園及び波瀬幼稚園舎改修実施設計等(公共施設の利活用)
- 消防団施設への公共下水接続工事
- 消防団施設等の維持管理

◇消防車両購入事業 27,355千円

- 高規格救急自動車1台の購入

◇消防水利整備事業 92,176千円

- 耐震性防火水槽4基の設置工事
- 既設消火栓などの消防水利の維持管理

◇消防団車両購入事業 31,169千円

- 消防ポンプ自動車1台の購入
- 小型動力ポンプ付積載車(普)1台の購入
- 小型動力ポンプ付積載車(軽)1台の購入



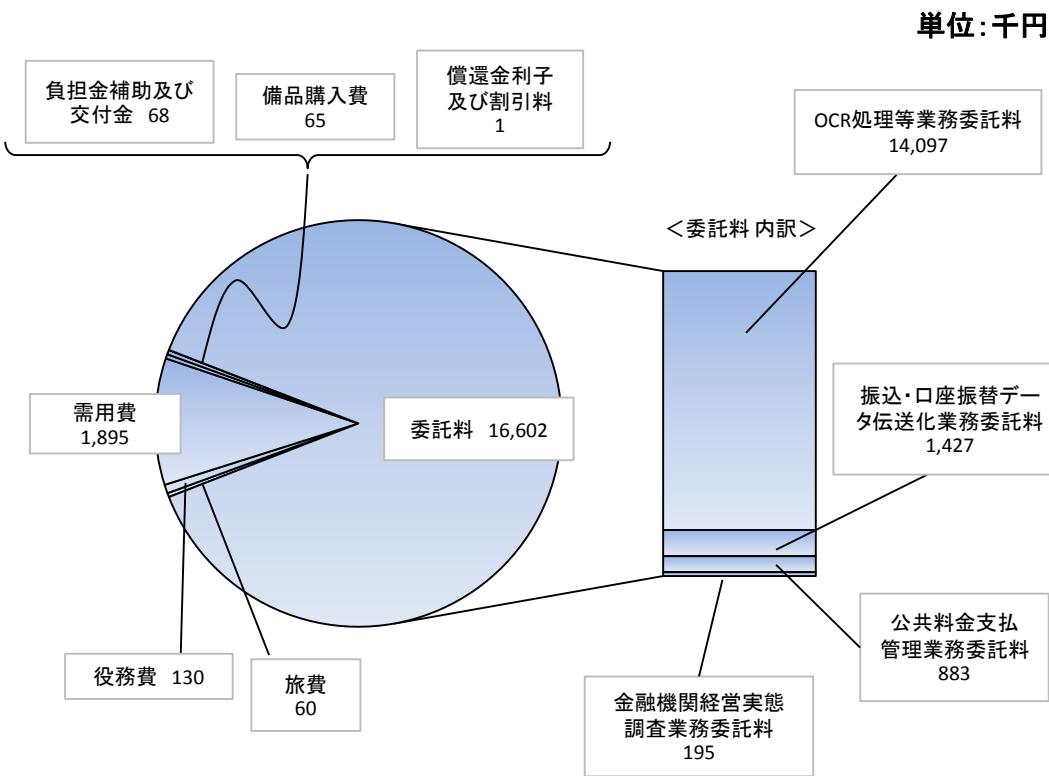
高規格救急自動車(イメージ)



南分署新庁舎イメージ図

【事業概要】

会計管理事務事業として、市の現金・有価証券の出納・保管及び記録管理、公金支出の審査・確認、並びに決算書等の作成を行っています。



【委託業務の内容】

《OCR処理等業務》

市の歳入金に係る領収済通知書等をOCR(光学式文字読取装置)により費目や金額等の収納データの読取処理を行い、日計報告書を作成すると同時に、各歳入金所管課が行う収納消込作業用のデータを一体的に作成するもの

津市

納入義務者

金融機関 払込店

指定金融機関

領収済通知書をOCR処理

《振込・口座振替データ交換伝送化業務》

指定金融機関へ送付する振込・口座振替データ及び受領する消込データを、通信回線を用いた方法で行うもの

《公共料金支払管理業務》

市施設に係る電気代・電話代などの公共料金の支払データを事前に入手し、各公共料金を電力会社などに一括して口座振替を行うもの

《金融機関経営実態調査業務》

安全で確実な公金の管理のために、市の公金を取り扱う金融機関の経営状況を調査するもの

三重短期大学 平成30年度当初予算の概要

予算総額

561,618千円

前年度比

△70,379千円

三重短期大学は、市立の高等教育機関として、専門的な知識と教養を教授し優れた人材を社会に輩出するという使命のもと、平成30年度は、次の事業に積極的に取り組みます。

地域連携・貢献事業

3,611千円

地域に根ざした市立の短期大学としての役割を最大限に発揮するため、引き続き、市民向け公開講座等を通じた教育研究成果の地域への還元に取り組みます。また、県内高等教育機関との連携を通じ、地域創生への取組みを推進します。さらに、ボランティア活動を始めとする学生の地域活動への支援や、企業・高等学校等との連携を推進します。



就職支援対策事業

5,886千円

高い就職率は、大学を選ぶ上での選択肢の一つであり大きな魅力です。専門的な知識を有する事業者に就職支援事業を委託することにより、効果的な就職指導を行い、就職率向上を通じ学生の満足度向上を目指します。

施設の充実

5,174千円

本年度は、体育館の改修とトイレの改修に係る設計業務を実施します。安全・安心・快適な学生生活を確保するために短期大学施設の整備を推進します。



議会事務局 平成30年度当初予算の概要

予算総額

598,970千円

前年度比

▲59,032千円

議員活動事業

議員活動等に資する経費

本会議等への出席に係る費用弁償

1,144千円

常任委員会などの議員行政視察旅費

6,110千円

市政に反映させる調査研究等に
資する経費

政務活動費交付金

20,400千円



市民生活の向上を図るため、
本会議等の議論を通じ、市民
目線での政策決定、監視機能
発揮により、市民の負託に的
確に応えていきます。

議長会等関係事業

加盟市議会相互の意見交換を通じて
国・県に働きかけを行い、課題解決
に向けた取り組みを進める経費

全国、東海、県の議長会や全国競艇主催
地議会協議会などへの旅費

1,669千円

各種議長会などの負担金

1,634千円

1 議員報酬等 532,779千円

2 議員活動事業 27,654千円

3 議会運営事業 35,234千円

4 議長会等関係事業 3,303千円

議 会 費 総 額
598,970千円

議会運営事業

本会議や各種委員会に係る事務事
業をはじめ、議会運営全般に係る
諸事業の経費

議会運営に係る主な事業

つ市議会だよりの印刷

11,824千円



「つ市議会だより」
市議会の活動状況をお知らせし、市民の市
政に対する関心と認識
を高めることを目的に、
年4回発行します。

会議録検索システム委託料 2,256千円

会議録の反訳業務委託料 4,204千円

議会ホームページ維持管理業務委託料
783千円

映像関係機器等借上料 6,207千円

議員報酬等

議員報酬や一般職給に係る経費

議員報酬等 532,779千円

教育行政の主な取組

1 社会を生き抜く力育成事業 386,372千円

- 1 小中一貫教育のさらなる推進
 - 小中一貫教育ネクスト事業
- 2 新学習指導要領対応した授業改善
 - 特化研究プロジェクト
- 3 教員が子どもたちと向き合う時間の確保
 - デジタル教科書の導入
 - 人的支援の充実
 - ① 特別支援教育支援員の増員 (175人→179人)
 - ② 教育相談員の増員 (4人→6人)

2 教員支援員設置事業

教員の事務作業を補助する人員を配置し、教員が教育指導に専念できる環境を整備
 ・教員支援員の配置 4人
 (※ 一般管理費により予算計上)

3 学校施設の整備等 2,638,252千円

- 1 大規模改造事業の取組 (整備5校)
- 2 小学校普通教室のエアコン整備 (整備16校・設計14校)
- 3 学校施設維持補修事業 (整備7校・設計3校)
- 4 学校給食受入施設改修事業 (整備3校・設計1校)

4 旧明村役場庁舎整備事業 81,030千円

国の登録有形文化財である旧明村役場庁舎の整備(平成30年9月開館予定)



【旧明村役場庁舎】

5 公民館の整備 277,594千円

- 1 一身田公民館 [建替え]
- 2 久居公民館 [調理室等改修]
- 3 川合公民館 [空調設備改修]

6 放課後児童クラブ施設整備 120,525千円

- 1 上野地区放課後児童クラブ [設計委託]
- 2 新町地区放課後児童クラブ [移転整備]
- 3 観音寺地区放課後児童クラブ [移転整備]
- 4 一志東地区放課後児童クラブ [移転整備]

7 放課後子供教室の設置 1,849千円

児童の安全・安心な居場所の確保
 実施予定地区: 明地区、辰水地区

8 国宝のあるまち一身田寺内町 シティプロモーション事業 625千円

- 1 市事業の展開(広報戦略)
- 2 高田本山専修寺との連携事業の展開



【専修寺如来堂・御影堂】

適正な委員会の運営・選挙管理事務

【主な事業】

○選挙管理委員会の運営 1, 994千円
選挙管理委員会の開催等を行う。

○選挙人名簿の調製 6, 531千円
選挙人名簿の調製（定時登録等）を行う。

○全国市区選挙管理委員会連合会等事業への参画 317千円
全国市区選挙管理委員会連合会の会議等に参加し、
選挙制度及び選挙事務の調査研究を行う。

政治や選挙への関心を高める啓発の取組

【主な事業】

○市民白バラ講演会の開催 681千円
明るい選挙の推進と選挙人に政治や選挙に対する関心を深めるために市民白バラ講演会を開催する。

○常時啓発の実施 237千円
津市明るい選挙推進協議会と連携して、選挙人に対する政治意識・選挙意識の高揚を図るため、白バラクイズの登載（広報津）、街頭啓発等の諸事業を行う。

選挙の適正な管理執行

○三重県知事選挙の管理執行
（平成31年4月20日任期満了）

【主な事業】

○期日前投票事務 9, 459千円
期日前投票の事務を行う。

○準備事務 22, 156千円
投・開票に向けた準備事務を行う。

○三重県議会議員選挙の管理執行
（平成31年4月29日任期満了）

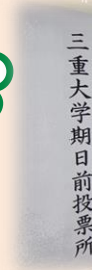
【主な事業】

○準備事務 14, 496千円
投・開票に向けた準備事務を行う。

○津市長選挙の管理執行
（平成31年4月25日任期満了）

【主な事業】

○準備事務 3, 665千円
投・開票に向けた準備事務を行う。



●特別職給 11,506千円
常勤の監査委員の給料・職員手当等・共済費

●監査委員報酬 5,376千円
非常勤の監査委員の報酬

●一般職給 65,944千円
職員の給料・職員手当等・共済費

●監査事務事業 824千円
監査等の実施に要する経費

監査

- ・定期監査
- ・行政監査
- ・随時監査（工事監査）
- ・財政援助団体等監査（財政援助団体、出資法人、指定管理者）
- ・住民監査請求監査

検査・審査

- ・例月現金出納検査
- ・決算審査
- ・健全化判断比率等審査（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率、資金不足比率）



監査委員

指摘

市長等

改善措置

適正かつ合理的・効率的な行財政運営の確保

農業委員会の主要業務

農地法等関係業務

主に農地としての売買や貸借、農地以外へ転用するための権利移動等の農地法に基づく許認可。農地の利用状況調査及び遊休農地に対する措置。農地に関する情報の収集・整理・分析及び提供などの業務を行い、農業者年金の推進にも取り組んでいます。



農地等の利用の最適化に関する業務

農業委員及び農地利用最適化推進委員は、それぞれの役割分担のもと、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など農地等の利用の最適化の推進に関する業務を行います。



農業振興業務

農業経営の合理化、農業に関する調査及び「農業委員会だより」を活用した情報発信、関係行政機関に対する改善意見の提案などに関する業務を行います。



事業総額(人件費除く) 33,725千円

○農地調査・調整事務事業 150千円

- ・農地所有適格法人に関する事務及び農地に関する調査・仲介等の事務

○国有農地等管理処分事業 290千円

- ・知事が管理者である農林水産省所管の国有農地及び開拓財産の把握業務

○農業者年金受託制度事業 320千円

- ・農業者年金基金からの業務委託による年金被保険者資格等の確認送付事務

○農業委員会一般事務事業 32,965千円

- ・優良農地の確保と計画的土地利用の推進を図るための農地法等に基づく許認可事務
- ・農地等の利用の最適化、農業経営の合理化の促進及び農業者への情報提供など農業振興に関する事務